



今、**インフルエンザ**が猛威を振るっています。  
妊婦さん、産後育児するお母さんは、とっても心配ですよ。

まずは、**かからないための「予防」**が大事です。

1. ワクチンを打つ(妊婦さん、産後の方がワクチンを打っても赤ちゃんに有害という報告はないので今の所問題ありません)
2. 外出時、特に人ごみの多いところに行く際は、マスクをつける
3. 帰宅後は、必ず手洗い・うがいをする
4. すでにインフルエンザにかかっている人に近づかない

でも、しっかり予防しているつもりでも、インフルエンザにかかってしまうこともあります。その際の対応方法をお話します。

**もし、インフルエンザにかかったと思ったら～**

**Q1 妊娠中又は産後1ヶ月以内で急に熱や咳が出たり、喉が痛くなったりしたら**  
できるだけ早く(症状出現後 48 時間以内)受診すること。

まず病院へ TEL！それからマスクを着用の上受診しましょう。



**Q2 インフルエンザの人と濃厚接触した場合は**

タミフルやリレンザの予防的投与(7～10日間)を行います。服用している期間のみ予防効果があるとされます。これは原則自費となります。

**Q3 分娩前後に発症した場合は**

タミフル、リレンザによる治療を直ちに開始します。お母さんが分娩前 7 日以内に発症した場合、母児は別室とします。

**Q4 感染した母親が授乳することは可能か**

母乳を介したインフルエンザ感染の可能性は知られていません。なので母乳は安全と言えます。しかし、母親が直接授乳や育児を行うためには

- ① タミフル、リレンザを 2 日以上服用していること
  - ② 熱が下がって平熱となっていること
  - ③ 咳や鼻水がほとんどないこと
- が条件となります

授乳再開後、しばらくは手洗い、清潔な服、マスク着用を厳重に行いましょう。

このような予防行為は 7～10 日間続けることが必要です。

